

おはようございます〜🥰
おはようございます。本日もよろしくお祈いします！
おはようございます。よろしくお祈いします。
おはようございます。どうぞよろしくお祈いします。
おはようございます〜。よろしくお祈いします！
おはようございます。はじめてリアルタイムでイベント参加します。よろしくお祈い致します。
おはようございま〜す
【濱脇】本日もどうぞ宜しくお祈いいたします！
おはようございます！よろしくお祈いします！
<最近、あなたが学んだことを教えてください>
【CULTIBASE】Q. 最近、あなたが学んだことを教えてください！※仕事上のものでも、生活のものでも構いません！
チャットを書くには体力が必要。体調不良だと集中力がなくてうまくチャットが書けなかった。
BBQの初級検定うけました〜
桃太郎の話がダイバーシティ&インクルージョンにつながること
長期出張中で、50を過ぎてからの独り暮らしの大変さを学びました・・・
日頃の運動の大切さ
反省の方法
メタバースについて絶賛勉強中🥰
寝る前に水筒の蓋を締めないと、朝テントの中が水びたしになって悲しい。登山の話。
広東語
学校の保護者同士のお付き合い・・・難しい・・・
新入社員の気持ち
仕事で初めて動画編集に手を出しました。
環境経済学の勉強を始めました
4月から役職が変わって、立場が変われば考え方も変わるんだなぁと言うのを改めて学びました。
ライフイベントに合った本を選んで読むというスタイルを身につけました
ストレッチ、国際経済学/地政学、提案商品の製品情報（認定検定も受検）
文書作成をするとき、自分の思いが強いと話ことばの文章になってしまうこと
振り返ってみて、わかったことですね〜
【CULTIBASE】引き続き話題提供・ディスカッションの時間中も、チャット欄にて自由に感想、コメントいただけると嬉しいです！よろしくお祈いいたします〜！
突発的でした。ほぼ事故。
だいたい学んだことって、予想だにしないものが多い気がします。
山口さん>「ほぼ自己」 使わせてもらいたいフレーズですね〜
事前ですね。環境保全vs経済の構図を打破しようとしています。
【CULTIBASE】関連コンテンツはイベント後のメールでもご案内させていただきます！ぜひ併せてご覧ください！
不確実ですかね〜🥰 心が動かされるものを学ぶイメージ。
左側はWILLに基づいた学び、右側はMUSTに基づいた学びって感じですかね
事前設計あり、なし両方ですね。個人的な興味分野は設計なしよりの気がします。
VUCAで物価・・・いえ・・・なんでもないです
🥰
目的は同じ（お金の余裕を持つ）なのに、方向性（お金を増やす、お金を減らす）の違いで、取るべきアプローチも変わってきますね
【CULTIBASE】（次のスライドにもありますが）こちらのイベントですね。
▼“PMの暗黙知”を解き明かす：プロジェクトを推進させるファシリテーション https://www.cultibase.jp/videos/8105
プロジェクトマネジメントの知識体系がまとまっているPMBOKが第6版から第7版で大きく変わったのもVUCAの時代を背景に、今までのプロセスに従いリスクと期間とコストを管理するマネジメントが通用しづらくなっ
プロジェクト運営の観点からいうとVUCAじゃなかった時代なんかあったんだっけ？と思います。
試行錯誤から「学び取れる」というところに個人差があるなというのを最近よく感じます。同じチームで同じ経験をしていてもメンバーによって学びのレベルが生まれるのはなぜだろうと。
<中村さん 組織の単位（国・業界・会社・チーム・個人）によって同じ時代でもその時代がVUCAか否かは、違うのかなと思いました。
個人の接合ができるような会議ができると、最強のチームになりますね。
そうか・・・学びをチームで推進というのはそこで個人の接合をしっかり創り出して学びレベルを揃えるという目的もあるのか
接合の矢印が双方向なのも重要ですね
どんまいです！
声は聞こえています。
高田さんのカメラがフリーズしていますね
CMタイムですね
>fujinoさん 学びの違いはメタ認知・プロジェクトへのコミット具合・リフレクションの量の差によって生まれるのかなと思いました。
不確実性にしなやかに対応されている！
心理的安全性的には、ちょうど良いタイミングでしたね。ここまでを復習することができますね！
ネット環境も不確実性ですもんね。
>山口さん おっしゃる通りですね！メンバーのコミットやリフレクションを促すことをマネージャーがしていくことも大切ですね。プロジェクトマネージャーにそれを求めるかは別として（個人的にはプロジェクトの成功にそれは感じますね^^）
形式的な資産に残す言語化力とか整理する力、めっちゃ大事ですけどトレーニングが必要・・・
>FUJINOさん アジャイル型開発でもたしかPMとファシリテーターっぽい役割の人分けてましたよね。肩書の名前忘れるぐらいのあやふやな記憶&知識ですが。（泣）
最近、同じ業務をしていても習得レベルに違いがある人って何が違うのかな？と考えることがあるのですが、自分で考えながらやっているのか、言われたとおりにやっているのかの違いが大きいかなと思った入りしています
【CULTIBASE】▼経験学習サイクルの3つの誤解：連載「組織学習の見取図」第2回 https://www.cultibase.jp/articles/870
※関連コンテンツは、イベント後のメールでもご案内させていただきます。
今新人が入ってきているんですが、全部答えも何もかも教えてくれ！判断も全部！となっているんですが、そこに違和感があったのが、これだったんですね。スキルを教えることはできるけど、そのスキルを使ってどうするの
“We do not learn from experience... we learn from reflecting on experience.”
— John Dewey
って言葉を思い出しました。
この図いいですね。
【CULTIBASE】メンバーの特性に応じて適した学習を促す場をつくる..という点では、ファシリテーションの技術とも繋がってくる話なのかなと感じますね。
余白、遊び、大事ですね
プロジェクト進めるとどんどん気持ちの余白も時間の余白もなくなっていくので、振り返りや学びにつながる余白をあらかじめ用意しておくのは大事ですね〜。なるほど。なるほど。ふむふむのふむ。
PJ活動自体を人材投資として捉えるって大事ですね。
PJ責任者の役割は、見えない部分ですが、しっかりと考えているとPJがスムーズに進みますね。
なるほど。とらわれは気づかないことが多いですね。。
失敗体験に引きずられすぎてもいけないですが、でも失敗が生きていないのもいけないし・・・私は失敗体験に引きずられすぎて、周りから「心配しすぎだっ」と言われることがおおいですね。
免許更新講習の「かもしれない運転・だるう運転」を思い出しました。だるう運転を進めるPJのなんと多いことよよよ。かもしれないが過剰だと全然進まなくなっちゃうけどももも。
「問い」が大事。
問いかけだ！
確かに、問いかけの作法の考え方ですね！とらわれと こだわり
プロジェクトが初めて取り組む要因、新しい顧客、新しい技術、新しいメンバー、新しい業務プロセスみたいな不確実なリスクがどれくらい入れ込まれているのかはチェックしていますね。

この目線合わせをていねいにするよう心がけよう！ (=宣言)
問われた人は、改めて考え直す時間が持てたり、PJに対して主体性を持てるようになってきたりする気がしますね。
PJを通じて学習したいことはなにか？は、シンプルだけど、個人がPJにコミットするためにとても効きそうな問いかけですね。
目線合わせをするための、問いかけを事前準備しっかりしていくことが大事ってことですかね？
プロジェクト計画のテンプレに書いておきたい問いです。
こういった問いに本人との関係性が必要なことと、本人の普段の課題の深堀りレベル如何だなあと感じました
なるほど、プロジェクトに対する自身のバイアスを認知する必要があるのか
林さんの「テンプレに入れる」は、良きアイデア(^^)
まさに実践知ですね。
計画や運営がしっかりしていなかった失敗プロジェクトのリフレクションをチームとしてどうやるのかわかりたいな。
プロジェクト終わった時のふりかえりって「あれがダメだった」「あそこが問題だった」みたいなネガティブかつ主観的な振り返りになりがちなので、プロジェクトのリフレクションの方法論がしっかりあるといいな
KPTのPはPotencialのP って考えるといいという話を聞いたことがあります。
ProblemではなくPotencial！いいですね
ネガティブになりづらいですね。
[CULTIBASE] Q. メンバー間でも学習の進度に違いがでるのはなぜだろう？
気づきを共有するイメージですかね。
デューイも経験の連続性と経験の相互作用を強調していますから、経験がどのようにつながるかも個人によって変わりますよね。
俯瞰的に物事が見える個人の発達段階なのかな…と感ずいたりしています。
PMの観察力も必要ってことですかね。
本人がどう学びたいかもありそう。「メタ認知、いらんし」って思ったら押しつけになる。。
リフレクションの場を設定する人、観察する人がPM以外にいてもよさそうですね。他のメンバーからのフィードバックをPMが受けて気づくってのはあるある
リフレクション回！聞きたいです！！個人、チーム、プロジェクト・・・さまざまな括りであるので・・・
リフレクションのためのリフレクション・・・耳が痛い・・・
リフレクションの場に心理的安全性がないと、ほぼ意味ない場になりがちな気がします。
事前準備が足らなくて失敗した場合はリフレクションの効果が薄いか救いが無い。。
それもどのように問いかけるが重要になる気がしますね。
フレッシュなうちに！と車の中でやっちゃうので、事前準備してなかったです(^^)::
[CULTIBASE] Q.計画や運営がしっかりしていなかった失敗プロジェクトのリフレクションをどうやるか？
犯人探しだけはしてはいけなくなって思いますね・・・
関係性の悪さや心理的安全性を越えられる、いい問いかけとは？を探求したくなりました。
リフレクションのタイミングも大事？
リフレクションの間隔が長いと、最初の頃のこと忘れちゃってることもあります (^^
林さん、それ！
アジャイル型で1週間、2週間単位のリフレクション作るの大事ですけど、そこが進捗報告になっちゃうないようにするのも大事ですね
[CULTIBASE] Q.プロジェクトの学びを“次”にどう活かすのか？
事前の問いかけで得た個人の思いを確認する感じで共有？
プロジェクトの「外」から見て気づく学びとか、「外」で話して得られる学びってありますね
[CULTIBASE] ▼リフレクションシートはこちら https://forms.gle/7wMPb6ww52nqeQ6q7
企画・運営の参考にもさせていただきます。ぜひお気軽にご回答ください。
ありがとうございました！！